

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

一般社団法人 NIPPON紙おむつリサイクル推進協会



使用済み紙オムツのリサイクル

使った後の紙おむつは、尿を吸収して燃えづらく、使用前の約 4 倍も重くなっています。そのため、運搬にも焼却にも一般的な廃棄物より、労力とコストがかかり、処理時に排出されるCO₂量も多くなります。

使用済み紙おむつを減容や燃料化、リサイクル等様々な適切な処理をすることでCO₂の発生の削減による地球温暖化対策及び持続可能な生産に取り組んでいます。

今までは焼却処理していた紙オムツを、固形燃料やパルプ、プラスチック、セラミック、堆肥等にリサイクルしています。

